



FSS

Future
Society
Studio

FSSシンポジウム

メディアとモビリティが織りなす未来社会：超学際的イノベーションに向けて

メディアとモビリティが織りなす未来社会： 超学際的イノベーションに向けて

*Future Societies Woven through Media and Mobilities:
Toward Transdisciplinary Innovations*

日時：2026年3月26-27日（木・金）

会場：名古屋大学文系総合館7階

カンファレンスホール（対面のみ）

【趣旨】

近代以降、人やモノ、情報が世界中を行き交い、社会の仕組みを大きく変えてきた。こうした動きは21世紀に入ってさらに速まり、いまでは地球環境にまで影響を与えていることが広く知られている。

本シンポジウムでは、人やモノ、情報の流れ（モビリティ）と、それらをつなぐ役割を果たしてきたメディアとしてのテクノロジーに注目する。メディアとモビリティは社会をどのように織りなしてきたのか、そこにはどのような課題があるのか、そして未来に向けてそれらを克服するためにはどのようなイノベーションが必要なのか。これらの問題を人文社会科学と自然科学の知見を交差させながら検討する。

ここでいう「メディア」は、テレビや映画、ラジオ、インターネット、SNS、AIといった一般的なものに限らず、人やモノ、情報の間に関係を生み出したり、広げたり、あるいは逆に断ち切ったりするあらゆるものを含む。この認識のもと、ダイバシティ、コミュニケーション資本主義、環境問題といった現代社会の重要課題を切り口に、これまでにメディアとモビリティが社会にもたらしてきた状況と、今後のあるべき方向性について共に考えていくというのが本シンポジウムの最大のねらいである。



メディアとモビリティが 織りなす未来社会：

超学際的イノベーションに向けて

Future Societies Woven through Media and Mobilities: Toward Transdisciplinary Innovations

2026.3.26(木) - 27(金) [参加無料・事前申し込み]

時間：26日 13:30-18:10 / 27日 10:00-15:40

会場：名古屋大学文系総合館7階 カンファレンスホール



パネル1 ダイバシティとモビリティ
 パネリスト：天野馨南子 (ニッセイ基礎研究所)
 工藤晋平 (名古屋大学)
 長山智香子 (名古屋大学)
 松行美帆子 (横浜国立大学)
 ディスカッション：外山友里絵 (名古屋大学)

パネル2 コミュニケーション資本主義とモビリティ
 パネリスト：清水知子 (東京藝術大学)
 谷口綾子 (筑波大学)
 水嶋一憲 (大阪産業大学)
 ディスカッション：久木田水生 (名古屋大学)

パネル3 環境問題とモビリティ
 パネリスト：伊藤みほ (デンソー先端技術研究所)
 大久保遼 (明治学院大学)
 クリストフ・ルブレヒト (愛媛大学)
 ディスカッション：森川高行 (名古屋大学)

総論討論 司会：藤木秀朗 (名古屋大学)

主催：東海国立大学機構名古屋大学未来社会創造機構Future Society Studio
<https://fss.mirai.nagoya-u.ac.jp/>

後援：名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所、名古屋大学卓越大学院プログラム ライフスタイル革命のための超学際移動イノベーション人材養成学位プログラム、名古屋大学卓越大学院プログラム ライフスタイル革命のための超学際移動イノベーション人材養成学位プログラム、名古屋大学COI-NEXTセキュアでユビキタスな資源・エネルギー共創拠点、名古屋大学COI-NEXT地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点、名古屋大学大学院人文学研究科附属超域文化社会センター、名古屋大学グローバル・マルチキャンパス構想プロジェクト-名古屋大学-国立シンガポール大学"Media in Motion: Bridging Digital and Critical Humanities"



HP：<https://fss.mirai.nagoya-u.ac.jp/news/march-fss-symposium2025>

言語：日本語

主催：[東海国立大学機構名古屋大学未来社会創造機構Future Society Studio](#)

後援：[名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所](#)

[名古屋大学卓越大学院プログラム ライフスタイル革命のための超学際移動イノベーション人材養成学位プログラム](#)

[名古屋大学COI-NEXT セキュアでユビキタスな資源・エネルギー共創拠点](#)

[名古屋大学COI-NEXT 地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点](#)

[名古屋大学大学院人文学研究科附属超域文化社会センター](#)

[名古屋大学グローバル・マルチキャンパス構想プロジェクト：名古屋大学-国立シンガポール大学"Media in Motion: Bridging Digital and Critical Humanities"](#)

(上記名称クリック→ウェブサイトへアクセス)



FSS

Future
Society
Studio

FSSシンポジウム

メディアとモビリティが織りなす未来社会：超学際的イノベーションに向けて

26日(木)

13:30-13:45 開会の辞

挨拶: 佐宗章弘 (名古屋大学未来社会創造機構FSS)

趣旨説明: 藤木秀朗 (名古屋大学大学院人文学研究科/FSS)

全体進行: 丸山恵 (名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部/FSS)

13:45-16:00 パネル1:ダイバシティとモビリティ

松行美帆子（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院）
「誰のためのモビリティか：移動の多様性から都市交通を考える」

天野馨南子（株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部）
「東京一極集中はなぜ止まらないのか：データサイエンスの観点から」

工藤晋平（名古屋大学心の発達支援研究実践センター）
「dismobilityの解消に向けて」

長山智香子（名古屋大学大学院人文学研究科）
「移動のジェンダー化と交差性：モビリティの脱フェティッシュ化に向けて」

ディスカッサント：外山友里絵（名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所／FSS）
司会：齊藤弘久（名古屋大学未来社会創造機構FSS）



16:00-16:15 ブレイク

16:15-18:10 パネル2:コミュニケーション資本主義とモビリティ

谷口綾子（筑波大学大学院システム情報系）

「モビリティのマネジメント:コミュニケーションによる態度行動変容の理論と実践」

清水知子（東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科）

「移動と亡霊:トランプ時代におけるAI・グリッチ・ポストケア」

水嶋一憲（大阪産業大学経済学部）

「AI資本時代の疎通と流通:CPC(企業プラットフォーム複合体)からCCC(サイバネティック・サーキュレーション複合体)へ」

ディスカッサント:久木田水生（名古屋大学大学院情報学研究科／FSS）

司会:金相美（名古屋大学人文学研究科／FSS）



18:45-20:45 意見交換会(懇親会)
--関係者のみ



FSS

Future
Society
Studio

FSSシンポジウム

メディアとモビリティが織りなす未来社会：超学際的イノベーションに向けて

27日(金)

10:00-11:55 パネル3：環境問題とモビリティ

伊藤みほ（株式会社デンソー先端技術研究所）

「環境負荷低減に向けたモビリティ革新：技術と社会の共進化に向けて」

クリストフルプレヒト（愛媛大学社会共創学部）

「持続可能に接続された世界へ：脱成長とソーラーパンクから生まれるAIとモビリティのビジョン」

大久保遼（明治学院大学社会学部）

「情報社会の物質的基盤：モビリティとメディア研究の視点から」

ディスカッサント：森川高行（名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所）

司会：内記香子（名古屋大学大学院環境学研究科／FSS）



11:55-13:30 ランチ・意見交換会
-関係者のみ



13:30-15:30 総合討論

司会: 藤木秀朗 (名古屋大学大学院人文学研究科 / FSS)

15:30-15:40 閉会の辞

挨拶: 佐宗章弘 (名古屋大学未来社会創造機構 FSS)